

リバーサイド津賀才について 質問Ⅱ若者定住のため使用料の減免措置は 答弁Ⅱ安く設定するのは困難である



筒井 一水 議員

リバーサイド津賀才は、若者定住を一つの目的として建てられた住宅だが、この3年間14世帯のうち空室が多くなっている。どのように募集を考えているのか。

門脇吾北総合支所次長

入居者数については、平成21年には満室だったが昨年からは、半数の7戸が空室になっている。この建物は、供用開始から20年以上が経過し、老朽化も進み毎年修繕をしながら対応している。今後においては、町広報誌への入居者募集記

事の掲載、転入希望者や移住希望者への情報提供などを積極的にを行い、入居者世帯数の増加に努める。

筒井議員

入居者数がここ数年間激減している。リバーサイド津賀才の共益費は、月平均で約400円から500円かかると聞く。空室の共益費は町の負担になっている。

使用料は、年収に応じて決まるので若者世帯にとっては、年々負担が大きくなり退去をしている。町として、入居者の増を図るためにも使用料の減免措置をすることを考えはないか。

池田町長

公営住宅は、住宅に困窮する低所得者に対して低額な家賃で提供することにより国民生活の安定と福祉に寄与することが目的とされており、民間の住宅よりも

安く設定されている。家賃の減免措置を提案されたが、国の補助金で建てられているので目的外使用には制限がある。町には多くの町営住宅があるのでリバーサイドだけ特別な家賃を設定することは困難である。



リバーサイド津賀才

指定管理者と設置者

筒井議員

町の施設を管理運営していただくため指定管理者制度を活用し運営していると思うが、町として指定管理者制度についてどのように認識しているのか。

久松副町長

指定管理者制度とは、多様化する住民のニーズに対応するために、民間事業者の有するノウハウを公の施設に活用することで、より効率的・効果的な住民サービスの向上に寄与することを目的に導入し、管理運営が開始している。

筒井議員

むささび温泉は、指定管理者としての町観光協会に運営を委託している。吾北総合支所産業課主体で「吾北むささび温泉」について(アンケートのお願い)として、5月21日からアンケート調査を行っている

が、運営を任せている指定管理者抜きでアンケート調査を行っているのか。
また、一般質問直前にアンケート用紙を回収したのとは、どうしてか。

池田町長

今回、役場の役割として公共施設の运营管理のためにアンケートを実施した。これは、指定管理者と関係なく行ったものではない。アンケートの依頼は、5月18日から行い6月5日で回収することとしていた。

